

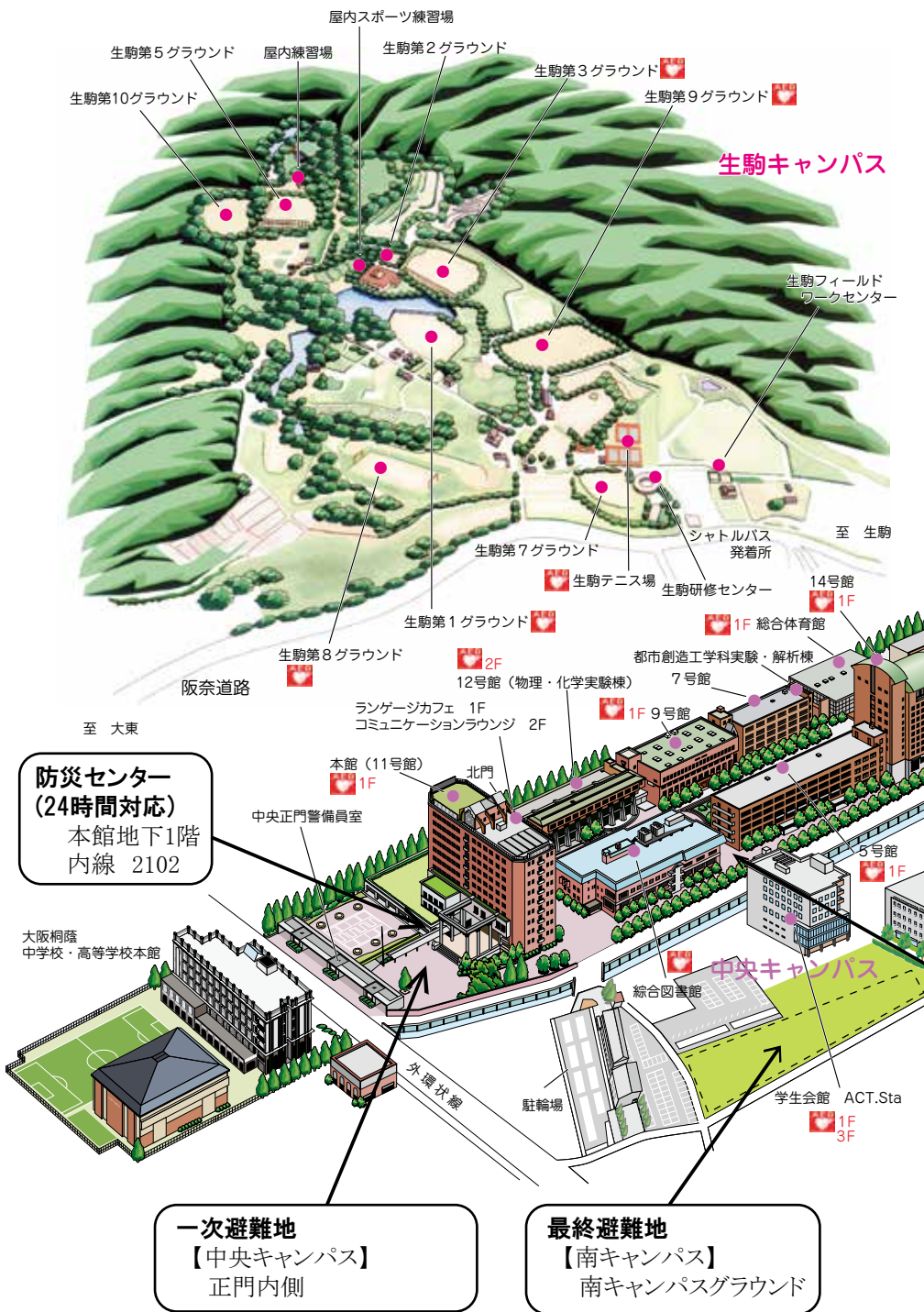
CAMPUS LIFE



GUIDE 2025



大阪産業大学
OSAKA SANGYO UNIVERSITY



大産大キャンパスマップ

一次避難地

【中央キャンパス】

校友の杜

東キャンパス



一次避難地

【東キャンパス】

駐車場

一次避難地

【中央キャンパス】

南側道路



AED設置場所

①まず身の安全を確保！



落ち着いて机の下などに隠れて、揺れが収まるのを待とう。



②電源スイッチを切り、ガス栓を閉じよう！

避難時は電気のブレーカーを落とし、ガスの元栓を閉じるなどして火元の確認をしよう。



③脱出口を確保！

地震によって扉が開かなくなることもあり、素早く窓等を開けて非常脱出口を確保しておこう。

④避難は職員の指示に従い、あわてず落ち着いて行動！



(防災センターと連携)
避難指示を聞き、慌てず落ち着いて「おすな・かけな・もどるな」の行動を守ろう。



⑤負傷者の救助！

負傷者は最優先に担架を使用するか、背負うなどして救出しよう。
(状況により119番通報)

⑥初期消火！



小さな火事でも、周囲に「火事だー」と大声で知らせるとともに消火に努めよう。

CONTENTS

校歌	6
困った時の対応窓口	7
窓口案内	7
窓口マップ	8
違法・迷惑駐車学生の懲戒処分について	9
不正行為者の処分について	9
飲酒に関する注意喚起について	10
喫煙に関する注意喚起について	10
著作権に関する注意喚起について	10
SNS 利用に関する注意喚起について	11
その他の注意喚起について	11
大麻等薬物乱用の防止について	12
遺失物、拾得物について	13
AED 設置について	14
学び続ける力を高めるための手引き「単位制度実質化」について	15～18

課外活動

文化会系クラブ	20
体育会系クラブ	20
独立団体	21

各号館案内

学舎と教室番号	24～45
---------	-------

本 館	24	16 号館	36
4 号館	26	18 号館	37
5 号館	27	総合教育棟	38
7 号館	28	総合体育館	39
8 号館	29	総合実験実習棟	39
9 号館	30	実習棟	40
10 号館	31	実習場	41
12 号館	32	新産業研究開発センター	42
13 号館	33	Wellness 2008	43
14 号館	34	学生会館 ACT. Sta	44
15 号館	35	自動車整備センター (AMC)	45

大産大便利マップ	46
----------	----

リンク集

新入生の諸君へ・建学の精神

プロフィール

大阪産業大学のあゆみ
設置学校の概要
大阪産業大学校友会
大阪産業大学後援会

学生生活スタート

違法・迷惑駐車学生の懲戒処分について
ハラスメント防止の取り組みについて

大学生活のサポート

奨学金制度
アルバイト
大学～生駒間のシャトルバス運行、大学～JR 住道間のシャトルバス運行、シャトルバス時刻表の確認方法
大阪産業大学学生健康保険互助組合、学生教育研究災害傷害保険
下宿案内
学生相談室 / コミュニケーションラウンジ
保健管理センター
AED 設置について

学びのサポート

プロジェクト共育
ラーニング・コモンズ
学習支援センター
学習支援センター（学生生活に関すること）
ランゲージ・カフェ
総合図書館
総合図書館 資料の探し方ー OPAC ー
総合図書館 利用案内
大阪産業大学学会
海外研修

就職、資格取得のサポート

キャリアセンター就職支援課

課外活動

課外活動（クラブ・サークル）

CAMPUS LIFE GUIDE 2025



校歌

大阪産業大学 校歌

作詞 小野 十三郎

作曲 芥川 也寸志

poco rit.



① *a tempo*

わ かわ ちの の くも あつ ほて の 晴 にまに かなる やま なみよ
わ かわ ちの の くも あつ ほて の 晴 にまに かなる やま なみよ

②

ひばらに 花さう せうめいの の 木々の 葉の 影の なかにして

③

われわれ なら— このゆも ぎなももの あいさ しの かがく ともえに

④

あすを よふへ そい ちの いし ずえ ひかる 雲 どの ああ

おう しか 産業 業 だい がく わが 校 こ ぞ

応援歌

応援歌、「風林火山」

行進曲風に

三栗谷 校作詞
今西 和 夫作曲

は や し わ か ば に し ず も れ ど —

は や て ほ え ん か ひ た む き — に —

す す め の こ え と こ ぞ り た ち —

た だ し く つ よ く き そ — う も の

そ の な お お き か さ ん だ い の せ い は の は た を み よ た く

わ か さ に あ る え さ ん だ い さ ん だ い

(備考)へ調に移調して歌ってもよい

困った時の対応窓口

こんな時	対応窓口
学習相談※ ¹	学習支援センター
資格のこと	資格サポートセンター (就職支援課)
プロジェクト共育のこと	高等教育センター
授業・履修・試験のこと	教務課
卒業・単位・成績のこと	教務課
教職のこと	教職教育センター
海外留学に関すること	国際交流課
PC演習室のこと (i/スワード、印刷枚数追加、PC利用時間・場所)	情報科学センター
パソコン・WEBサービスのこと (産大モバイル、ポータル、Wi-Fi、メール、Web Class)	情報科学センター
情報を探す	総合図書館
外国語会話※ ²	ランゲージ・カフェ
怪我・障がいでの自動車通学	学生生活課
授業料の延納手続きのこと	教務課
奨学金のこと	学生生活課
課外活動中の怪我	学生生活課
入院・通院費用の給付について	学生生活課
身体障がいについてのご相談	教務課
精神・発達障害について	コミュニケーションラウンジ
欠席届のこと	教務課
応急処置を受けたい	保健管理センター
健康相談	保健管理センター

※¹ 英語・数学・物理・簿記・日本語(留学生)に関する質問にチューターが対応

※² 英語・中国語・朝鮮語(韓国語)・フランス語・ドイツ語・日本語のみ

※³ 設置場所: 本館1F、18号館1F、梅田サテライトキャンパス

こんな時	対応窓口
届出 住所(携帯番号)氏名の変更	教務課
休学(在籍料)・退学について	教務課
証明書 通学証明(定期券)	教務課
成績証明、在学証明	バビルスメイト※ ³
健康診断書、学割	バビルスメイト※ ³
相談 学生生活で困っている	学生生活課
ハラスメントについて	学生生活課
学業・対人関係、こころ等の相談	学生相談室／
修学上の配慮について	コミュニケーションラウンジ
学内施設 教室の使用	教務課
その他の施設使用	学生生活課
大学バスの使用	学生生活課
生駒グラウンドについて	学生生活課
荷物搬送時の自動車使用	学生生活課
部屋について	学生生活課
体育館の使用について	総合体育館管理事務室
各学生団体への加入	各学生団体(学生生活課)
サークル活動の届出	学生自治会
クラブに昇格したい	学生自治会(学生生活課)
行事を主催したい	学生生活課
学外行事に参加	学生生活課
クラブ活動の諸手続き	学生生活課
就職支援 就職相談(求人情報)	就職支援課
遺失物・拾得物・盗難	学生生活課

窓口案内

◎夏期休暇中は、窓口時間が大幅に変わりますのでご注意ください。詳しい時間帯については、休暇前に掲示いたします。

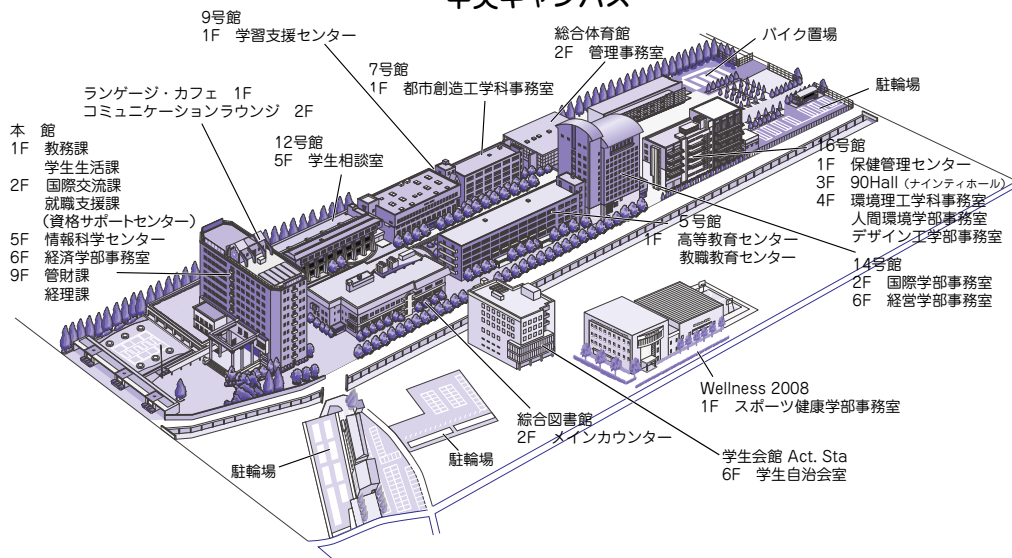
窓 口	場 所	平 日	土 曜 日	対 象 学 部
教 務 課	本館1F	9:00~17:00	9:00~12:30	全 学 部
学 生 生 活 課	本館2F			
国 際 交 流 課	12号館5F			
学 生 相 談 室	ランゲージ・カフェ2F	9:00~17:00	休室	
コミュニケーションラウンジ	16号館3F		9:00~12:00	
90Hall(ナインティホール)			9:00~12:30	
教 職 教 育 セ ン タ ー	5号館1F	9:00~17:00	休室の場合有。前日までに確認してください。	
高 等 教 育 セ ン タ ー				
学 習 支 援 セ ン タ ー	9号館1F	11:00~17:00	休室	
ランゲージ・カフェ	ランゲージ・カフェ1F	12:00~17:00		
保 健 管 理 セ ン タ ー	16号館1F	9:00~20:00 *9:00~18:00	9:00~18:00 *9:00~15:00	
経 理 課(会計窓口)	本館9F	9:00~16:45	9:00~12:30	
総合体育館(管理事務室)	総合体育館2F	9:15~16:45	9:15~12:30	
管 財 課	本館9F	9:00~17:00	9:00~12:30	
綜 合 図 書 館	総合図書館2F	9:00~21:40 状況によっては、変更となる場合があります。 総合図書館ウェブページにてご確認ください。	9:00~21:40 状況によっては、変更となる場合があります。 総合図書館ウェブページにてご確認ください。	
情 報 科 学 セ ン タ ー	本館5F		9:00~12:30	
就 職 支 援 課	本館2F クリスタルテラス1F	9:00~17:00	休室	

場所の詳細は、P.8を参照

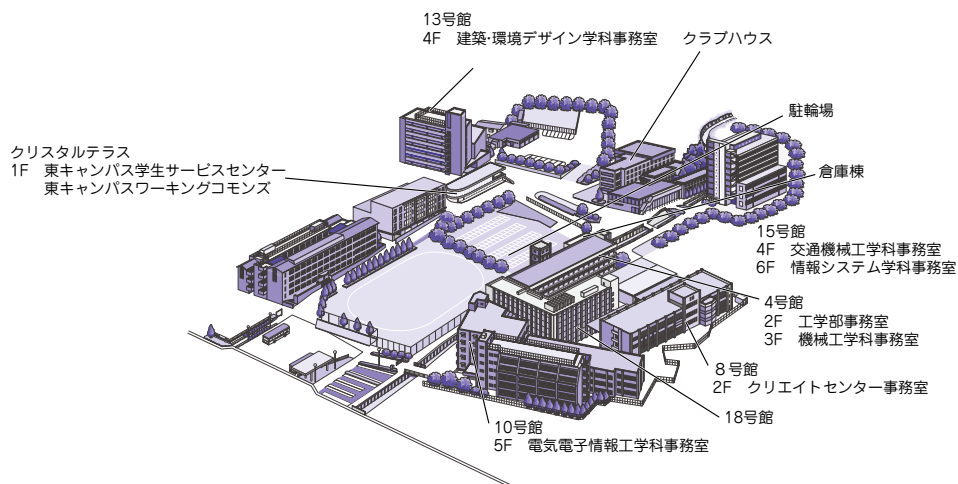
*後期試験終了後から3月末までの窓口時間です。

窓口マップ

中央キャンパス



東キャンパス



違法・迷惑駐車学生の懲戒処分について

本学は自動車（四輪）通学禁止

本学では、学生の大学への自動車（四輪）通学を、「全面禁止」しています。

こうした学生の自動車（四輪）通学禁止の措置は、以下の理由によるものです。

- ①本学には学生による自動車（四輪）通学者用の駐車場を設けるような余裕のある敷地はなく、入構を禁止していること。また、公共交通機関による通学が決して不便ではないこと。
- ②周辺住民の生活環境が、違法・迷惑駐車・交通妨害等により侵害され、地域住民の大学に対する信頼が失われ、社会問題化し、市民生活に重大な支障を与えたこと。
- ③本学学生の交通事故が多発し、死亡事故も毎年数件ずつ発生していたこと。また、騒音等により教育や研究に多大な支障をきたしていたこと。

大学もまた社会の一員であり、当然社会的責任を負っています。上記の「自動車（四輪）通学禁止」の趣旨を理解し、大学構成員の一人として、周辺住民に迷惑をかけないという責任と交通事故から身を守るためにも、「自動車（四輪）通学は絶対にしない」ことを厳守しなければなりません。

大学周辺での違法・迷惑駐車は懲戒処分

左記の自動車（四輪）通学禁止処置にもかかわらず、近隣住民の方々から学生による違法・迷惑駐車への苦情が急増し、大学として放置できない状況に至ったことから、大学の構成員としての責任を自覚せずに違法・迷惑駐車を行う学生・大学院生には、**学則に従って訓告、停学および退学等の懲戒処分**を科すことにしています。

私有地への駐車はトラブルの原因

- ・店舗駐車場に目的外で駐車（営業妨害）
- ・個人賃借駐車場への駐車（権利侵害）
- ・訪問以外で団地等に駐車（不法侵入）
- ・空地に駐車（不法侵入）

違法・迷惑駐車でこんなトラブルが

- ・レッカー移動で経費請求
- ・フロントガラスに貼紙糊付

不正行為者の処分について

試験場での注意

修学規程第16条（経営学部は15条、デザイン工学部は第17条）単位認定に係わる試験（以下「試験」という。）を受験しようとする者は、試験場において、次の各号に定める事項（以下「注意義務」という。）を守らなければならない。

- (1) 試験場においては、監督者の指示にしたがわなければならない。
- (2) 試験開始後30分以上遅刻した者は試験場に入ることができない。
- (3) 受験の際は、学生証を机上に置かなければならない。学生証を所持しない者は受験することができない。
- (4) 答案用紙には、学籍番号および氏名をペンまたはボールペンで明記し、監督者に学生証との照合を受けなければならない。
- (5) 特に許可されたものを除き、すべて携帯品は、監督者が指定する場所に置かなければならない。
- (6) 配布を受けた答案用紙およびその他の用紙類はすべて、監督者が指定する場所に提出し、試験場外に持ち出してはならない。

不正行為とみなされる行為

修学規程第17条（経営学部は16条、デザイン工学部は第18条）試験に際して、次の各号の何れかの行為を行った者は、不正行為者とみなし、学生証および答案を取り上げて退場を命じる。

- (1) 前条の注意義務に抵触する行為
- (2) 許可されたもの以外を見ること
- (3) 他人の不正行為を助けること
- (4) 不正行為を目的とするものを保持すること
- (5) 不正行為に係わる物的証拠を故意に隠蔽すること
- (6) その他不正行為とみなされること

不正行為者への処分

- (1) 前項1号の不正行為を行った者は、**当該科目の試験を無効**とする。
- (2) 前項2号から6号の不正行為を行った者は、**当該試験期間中の試験を無効**とする。
- (3) 不正行為を繰り返す等特に悪質な者にたいしては、**学則第48条に基づいて懲戒処分**とする。

飲酒に関する注意喚起について

大学生になると、クラブ・サークルや各種集まり等アルコールに接する場面があると思います。しかし、先輩、OB、友達の勧めで「イッキ飲み」をして、急性アルコール中毒により「死」につながる場合があります。以下について確認のうえ、節度ある行動を心がけてください。

- ・無理に人へ飲酒を勧めてはいけません。(アルハラ)
- ・無理な飲酒は急性アルコール中毒から死に至ることがあります。
- ・20歳未満の飲酒は法律で禁止されています。
- ・飲酒をしたら、絶対に自動車・バイク・自転車等の運転をしてはいけません。
- ・飲酒後、体内からアルコールが抜けるまでには、一定の時間がかかります。
- ・お酒を飲み過ぎた翌日は運転を避ける等十分な注意をしてください。



喫煙に関する注意喚起について

本学キャンパス内は禁煙であり、限られた喫煙許可区域でのみ喫煙が許可されています。

タバコを吸わない人に対して、受動喫煙で迷惑をかけないようにすることは法律で定められています。学内外を問わず、喫煙許可区域以外ではタバコを吸わないでください。また、20歳未満の喫煙は法律で禁止されています。絶対に吸わないでください。

- ・タバコは、決められた喫煙場所で吸いましょう。

館内…**全館禁煙**です。

館外…中央キャンパス、東キャンパスにおいて指定された喫煙場所（指定灰皿設置箇所） P74参照
【歩行喫煙は厳禁】

著作権に関する注意喚起について

小説やエッセイ、絵画、音楽CD、DVD、映画、ゲーム、ソフトウェア等を「著作物」と言います。著作物の創作者には「著作権」という権利が与えられており、法律で認められた特定の場合を除いて、著作物を著作権者に無断でコピー、頒布することはできません。

※著作権法違反の罰則は重く、個人の場合は10年以下の懲役、もしくは1,000万円以下の罰金、またはその両方が科せられます。

ブログやSNSにアイドルやスポーツ選手の写真を勝手にのせてはいけません！

- ・雑誌・写真集・Webサイト等の写真・イラスト・他人の書いた文章等を無断でブログにアップロードすると著作権等の侵害になります。
- ・自分の撮影した写真でも、有名人等が写っていれば、パブリシティ権、一般の人であっても肖像権が発生することがあり、勝手にアップロードすることはできません。

SNS利用に関する注意喚起について

マナーの悪さやリスク認識が乏しく、昨今大きな社会問題になっていることは、みなさんご存知のとおりです。注意を怠ると、個人情報の漏洩、名誉棄損、プライバシー侵害、守秘義務違反等の犯罪行為になることがあります。大学においては、停学・退学等の懲戒処分、企業にあっては、内定取り消し、社会的には、法的な処罰、といった処分を受けることに繋がります。軽率な行為で自分の大切な将来を損なう可能性があることはもちろん、家族や友人にも迷惑をかけることを十分に認識し、本学学生として節度ある利用を心がけてください。利用にあたっては、次の5点について、特に注意してください。

1. 法令遵守することを心がけてください。

書き込む内容が法に触れていないか、著作権を侵害していないか等に配慮し、法令を遵守して利用するように十分注意してください。

2. 人権を尊重することを心がけてください。

一人ひとりの意見や考え方、生き方を尊重してお互いを認め合うことを心がけましょう。また、他人のプライバシー保護には十分に留意してください。

3. 情報が正確であるか慎重に判断してください。

発信する情報は正確でしょうか、発信する内容について責任を持ちましょう。あなたがメディアから得た情報は正当なものでしょうか、慎重に考えてから行動してください。

4. 自分自身を守りましょう。

個人情報や個人の行動予定等を公開する際には十分な注意を払ってください。公開した情報が悪用されたり、発信した情報から思いもよらない事件に巻き込まれたりする場合があります。

5. 大学の一員であることを自覚してください。

あなたが大阪産業大学の学生であることを明らかにしてSNSを利用する際には、単に個人としてだけでなく、大学の一員として社会から受け取られることを十分に自覚してください。

その他の注意喚起について

●バイク・自転車は駐輪場へ

バイク・自転車は、必ず指定された駐輪場へ置きましょう。(P74参照)

通行妨害に注意

- ・駐輪場の出入り口付近に置かないでください。
- ・河川敷は、公共の道路でキャンパスではありません。

盗難・いたずらに注意：駐輪場でバイク・自転車の盗難・いたずらがあります。(管理は自己責任で)

- ・個人の責任で、カギは二重に、ハンドルロックは確実に。
- ・長時間離れる場合は、一度確認に行きましょう。
- ・長い期間放置しないこと。(1ヶ月以上の放置自転車等は処分します)

バイク・自転車等を所有者の承諾なしに勝手に乗る行為は、窃盗や占有離脱物横領の罪に問われます。また、大学の学則により懲戒処分の対象となりますので、そのような行為は決してしないよう心掛けてください。

●授業時間中は静粛に

- ・教室内では、携帯電話の電源を切る！
- ・廊下、教室付近での大声や私語は慎み、授業に迷惑をかけない！

●環境問題への取り組み

本学では学生・教員・職員が一丸となって環境への負担を減らす取り組みを行っています。

- ・正しいゴミの分別 (学内には分別用のゴミ箱を何種類も用意しています)
- ・水道の蛇口はこまめに閉める
- ・1～2階くらいの移動は階段を使用する 等

また、学内だけでなく、下宿先や自宅、その他学外施設でも一人一人の身近な心掛けで、できることから取り組んでいきましょう。また、無用なゴミが出ないよう(出さないよう)心掛けましょう。

大麻等薬物乱用の防止について

大学生が大麻の不法栽培や所持等により逮捕される事件が相次いでおります。

大麻等薬物を使用しない強い意志と断る勇気を持ちましょう！

大麻等の薬物乱用は、決してカッコいいものではなく、心や体をぼろぼろにし、愛する者全てを不幸にします。たった一度であっても、逮捕という重大な結果が待っていることを十分認識してください。

大麻の取引や吸引の情報があったら、勇気を持って警察署に通報してください。

仲間から誘われても、毅然として「ダメ。ゼッタイ。」と断りましょう。ひとりで悩まずに相談してください。

闇バイトについて

SNSやインターネットの掲示板には、仕事の内容を明らかにせずに著しく高額な報酬の支払いを示唆するなどして犯罪の実行者を募集する投稿が掲載されています。

「簡単に高収入を得られるなら」と応募して強盗や詐欺といった犯罪に加担することとなり、逮捕された人が多くいます。絶対に手を出さないでください。

遺失物、拾得物について

学内での遺失物、拾得物の取り扱いは、学生生活課で行っています。

拾得物は、本館 1 階学生生活課前の陳列ケースに保管していますが、陳列できる期間は約 2 ヶ月間ですので、紛失に気づいた時はすみやかに窓口まで確認に来てください。（まれに、近くの学科事務室等に届けられている場合もあります。必要に応じて各自で確認してください。）受取の際には学生証が必要です。なお、保管期間は 3 ヶ月間です。現金及び貴重品の場合は、四條畷警察署に拾得物として届けます。

○持ち物には名前を書きましょう。

○貴重品は必ず携帯しましょう。

AED設置について

救急救命処置が必要な場面に遭遇した時、救急車到着までの救命手段として、学内にAEDを設置しています。

●AEDとは？

AEDは、日本語で「自動体外式除細動器」と呼ばれており、心肺停止者への救命機器です。

突然、心肺停止状態になった傷病者の心臓に電気ショックを与えて、正常な脈拍を取り戻させるための医療機器です。

平成16年7月から、医療従事者以外でも使うことができるようになりました。

AEDは、音声メッセージの案内に従って操作するだけです。だれでも簡単に使うことができます。

●AED使用方法

1. 電源を入れる。(蓋を開けると自動的に電源が入る機種もある。)
2. 電極パットを傷病者の胸に貼る。
3. 解極ボタンを押して、傷病者の心電図を解析する (音声指示あり。)
4. AEDから除細動の指示が出たら、周囲の状況を確認し、除細動ボタンを押す。

●AED設置場所（設置場所の出入口には、「AED設置ステッカー」を貼っています。）

- 本館 1階玄関ホール ○生駒グラウンド（第1・3・9・8グラウンド、テニスコート）
○13号館 1階エレベーター前 ○9号館 1階トイレ入口横
○16号館 1階保健管理センター横 ○14号館 1F エントランス
○5号館 1階5107教室前 ○15号館 1F エントランス
○Wellness 2階トレーニングルーム ○12号館 2F 階段付近
○Wellness 4階レクチャールーム前 ○18号館 1F
○第1・2武道場 ○学生会館 1F・3F
○体育館 1階男子更衣室前 ○新産業研究開発センター 1F
○4号館 2階工学部事務室横 ○総合図書館 1F エントランス
○Wellness 1階フロア・1階ヘルスサポートルーム前 ○8号館クリエイトセンター 2F
○Wellness 3階フィットネススタジオ

詳しい場所はP1を参照してください。

日本経済

救急蘇生法

心肺蘇生法の手順

1 胸骨圧迫（心臓マッサージ）を、強く、速く、絶え間なく！
まずは、心臓蘇生法の講習会を受けましょう。
医師会や日本赤十字社、消防署などで受けられます。

手順1 反応があるか確認



大丈夫ですか？
起って、反応がない！

何らかの「痛み、や「しんどさ」がない

手順2 119番通報し
AEDの手配



あはれ！？！119番通報して、
救急車を呼んでください！

それから、救急隊はAEDを
持ってきてくれます！

手順3 呼吸を確認する



胸と腹部の動きをみて、
音の通りの音があるかないかをみる

正常な呼吸がない場合は -

心肺停止・溺水意識消失（心臓や呼吸が止まる）
胸を強く叩く（胸圧刺激）

胸の中心に、両手の親指をくわえて、強く叩く（約2秒）

意識が回復しない場合は、人工呼吸を行います（人工呼吸は、人工呼吸器を使用せず、口から口へ行う）



胸を強く叩く

胸の中心に、両手の親指をくわえて、強く叩く（約2秒）

意識が回復しない場合は、人工呼吸を行います（人工呼吸は、人工呼吸器を使用せず、口から口へ行う）

人工呼吸ができれば心臓も動く

口から口へ人工呼吸（人工呼吸器を使用せず）

人工呼吸器がなくても、口から口へ人工呼吸を行うことで、心臓も動く（人工呼吸器を使用せず、口から口へ行う）



人工呼吸ができれば心臓も動く

口から口へ人工呼吸（人工呼吸器を使用せず）

人工呼吸器がなくても、口から口へ人工呼吸を行うことで、心臓も動く（人工呼吸器を使用せず、口から口へ行う）

人工呼吸ができれば心臓も動く

人工呼吸ができれば心臓も動く

人工呼吸ができれば心臓も動く（人工呼吸器を使用せず、口から口へ行う）



人工呼吸ができれば心臓も動く

人工呼吸ができれば心臓も動く

人工呼吸ができれば心臓も動く（人工呼吸器を使用せず、口から口へ行う）

人工呼吸ができれば心臓も動く

人工呼吸ができれば心臓も動く

人工呼吸ができれば心臓も動く（人工呼吸器を使用せず、口から口へ行う）



人工呼吸ができれば心臓も動く

人工呼吸ができれば心臓も動く

人工呼吸ができれば心臓も動く（人工呼吸器を使用せず、口から口へ行う）

人工呼吸ができれば心臓も動く

人工呼吸ができれば心臓も動く

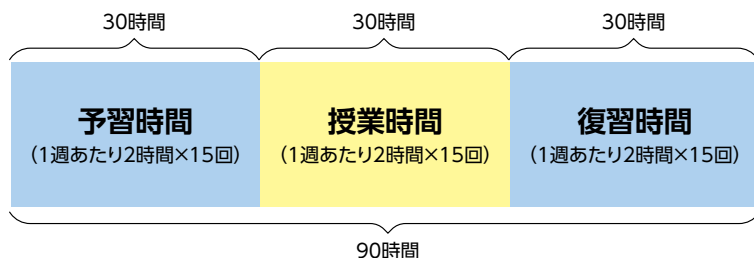
人工呼吸ができれば心臓も動く（人工呼吸器を使用せず、口から口へ行う）

学び続ける力を高めるための手引き 知っていますか?…「単位制度実質化」について

大学の単位制度は、『大学設置基準』という文部科学省の省令のもと、「1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成すること」を標準とする旨が定められています。例えば、15時間の授業時間をもって1単位とする授業科目の場合、45時間から15時間を引いた残りの30時間は予習と復習に充てる必要があります。

これを、本学の多くの科目が該当する、「半期で15回にわたり開講される2単位の講義科目」に当てはめると、大学での授業は、30時間(=2時間(注)×15回)開講されていることから、90時間(=45時間×2単位)から30時間を引いた残りの60時間は予習と復習を行う必要があることとなります。下の図は、予習と復習をそれぞれ30時間ずつ実施した場合の例となりますが、この例に基づけば、こうした科目においては、毎週、予習を2時間、復習を2時間行う必要があることを意味します。

(注) 本学では、90分の授業時間を2時間とみなし計算します。



つまり、大学で学ぶためには、授業だけを受ければよい、というのではないのです。

その上で、みなさんに身につけていただきたいのは…



主体的に「学び続ける力」を身につけよう!



現在の私たちの社会では、世界中のさまざまな情報や意見がWeb上に存在し、また一人ひとりが発信することさえもできます。こうした社会のもとで私たちに求められる姿勢は、デマに翻弄されたり、不確かな情報を思慮なく拡散したりしないことはもとより、さまざまな情報や意見に対して、みなさん自身が冷静に向き合い、自らの力で合理的に考えて、自らが責任をもって判断して表現していくことです。

おそらく、これからも玉石混交の情報が氾濫し、また社会が向き合う課題を解決するための意見もきわめて多様であり続けるでしょう。そのため、私たちが溢れる情報や意見を踏まえつつも、適切に考え行動していくためには、一人ひとりが学び続けていくしかありません。大学に入ったみなさんにおいては、ぜひとも、生涯にわたって責任をもって主体的に「学び続ける力」を身につけていただきたいと思います。

うまく学び続けるためには・・・



私たちが生涯にわたって主体的に学び続けるにあたり、あらゆる事柄に興味や関心をもつことができるならば、学ぶ楽しさを味わいつつモチベーションも維持できるためたいへん理想的です。しかし現実的には、いかなる学習者であっても、自らの成長や社会の発展につながるための必要な学びを、興味・関心だけで持続させることは難しいものです。

実のところ、私たち人間が主体的に学び続けるには、その時々の方分の変化や調子に合わせて、自分自身の内面をうまく調整することが求められます。具体的には、興味・関心のある課題を探究することは大切にしつつも、興味のもてない課題に対しては自分の将来や目の前の単位取得といった何らかの目標を明確に意識したり、グループでの課題遂行の場では自分の学びだけではなく仲間の学びに対しても責任をもったり達成することの喜びを共有したり、ときには重要な課題を終えたら自分にちょっとしたごほうび(アメ)をあげたり、といったことで自分を調整をするのです。

こうした調整をする力は、最近注目されている「非認知能力」といわれるものの一部です。なお、次のページのアンケートの結果も、あなたが大学で学び続けるために自分を調整するヒントを示したものです。

大学の授業は、学び続けるあなたをサポートします!

大学の授業では、専門性の高い知識や技能の習得はもとより、みなさんがそうした知識や技能を活用して主体的に「学び続ける力」の維持や向上を支えていきます。こうした授業は、アクティブラーニング型授業とも呼ばれますが、授業のなかでの課題の探究や、ディスカッションやグループワークに向き合うことを通じて、主体的に「学び続ける力」を着実に高めていくこととなります。さらに、予習や復習の機会は、「単位制度実質化」としてみなさんに必要とされていることはもちろんですが、こうした機会での学習活動は、みなさんの「学び続ける力」を高めることになるでしょう。

まずは大学でうまく学び続けるための自己診断をしてみよう!

下の(1)から(19)までについて、自分が日頃より心がけているかの程度について、1から5のうちもっともあてはまる数字を選んで○をつけてください。

	1 あてはまらない	2 あまりあてはまらない	3 いえない どちらでもない	4 ややあてはまる	5 あてはまる	
(1) 日頃から問題だと思ったことや、思いついたアイデアをメモしている。	1	2	3	4	5	→ 得点Aへ
(2) 与えられた課題は、期日までに仕上げるという姿勢を大切にしている。	1	2	3	4	5	→ 得点Bへ
(3) 失敗をした時に、立ち直る方法を知っている。	1	2	3	4	5	→ 得点Cへ
(4) 困難なことに直面したら、他者に協力を呼びかける。	1	2	3	4	5	→ 得点Dへ
(5) 知識習得のための勉強会などの機会がある場合は積極的に参加する。	1	2	3	4	5	→ 得点Aへ
(6) 自分に課された仕事を投げ出すことはしない。	1	2	3	4	5	→ 得点Bへ
(7) ストレスを感じてもあまり気にしない。	1	2	3	4	5	→ 得点Cへ
(8) 周囲の人にうまく協力を求めて課題解決を果たしている。	1	2	3	4	5	→ 得点Dへ
(9) 日頃より自分に与えられた課題への成果を高めようと心がけている。	1	2	3	4	5	→ 得点Aへ
(10) 決められたルールに則した行動ができる。	1	2	3	4	5	→ 得点Bへ
(11) 自分なりのストレス解消法がある。	1	2	3	4	5	→ 得点Cへ
(12) 他者とは、協力しようとする意識をもって行動している。	1	2	3	4	5	→ 得点Dへ
(13) 日頃からいろいろな知識や情報を集めるように心がけている。	1	2	3	4	5	→ 得点Aへ
(14) 日頃より自分に与えられた課題でミスをしないように心がけている。	1	2	3	4	5	→ 得点Bへ
(15) 失敗を恐れずに行動している。	1	2	3	4	5	→ 得点Cへ
(16) 日頃より他者との関係をより良くしようと心がけている。	1	2	3	4	5	→ 得点Dへ
(17) 自分でやるべきことを見つけて積極的に取り組んでいる。	1	2	3	4	5	→ 得点Aへ
(18) 日頃より他者との関係でトラブルが生じないように心がけている。	1	2	3	4	5	→ 得点Bへ
(19) 家族や友人の誰かに、日頃の悩みを相談するように心がけている。	1	2	3	4	5	→ 得点Dへ



前頁の質問への回答を集計しよう。



各質問の得点について、下の計算をして得点Aから得点Eを算出してください。

得点A	点	= (1) + (5) + (9) + (13) + (17)
-----	---	---------------------------------

得点B	点	= (2) + (6) + (10) + (14) + (18)
-----	---	----------------------------------

得点C	点	= (3) + (7) + (11) + (15)
-----	---	---------------------------

得点D	点	= (4) + (8) + (12) + (16) + (19)
-----	---	----------------------------------

得点E	点	= (0.26×得点B) - (0.17×得点C) + (0.12×得点D) - 5.39
-----	---	---



自己診断早見表はこちら
からダウンロードして
ご利用ください。

本学に2017年度から2020年度までに入学した先輩方の回答を参考に、みなさんへのアドバイスを以下のとおり示します。

得点A 自己の知識や視野を広げたり、他者からの期待や課題に対して積極的に関わったりするという、自らの能力を開発する行動の備え(開発マネジメント)の強さを表す指標です。本学学生の平均は16.0点です。9点以下ならば、得点Aに関する項目の行動をもっと心がけるとよいでしょう。

得点B 自らに課された課題の遂行をきちんと努めたり、ルールを守ったりするといった、問題予防的な行動の構え(予防マネジメント)の強さを表す指標です。本学学生の平均は20.3点です。15点以下ならば、得点Bに関する項目の行動をもっと心がけるとよいでしょう。とりわけ、4年間での卒業を目指すならば、ここで記された行動が重要になります。

得点C 失敗事態やストレスが生じて、そこから回復しようとする行動の構え(回復マネジメント)の強さを表す指標です。本学学生の平均は12.9点です。7点以下ならば、失敗やストレスに対して自分を落ち着かせる工夫が必要かもしれません。また19点以上ならば、失敗やストレスにつながる日常的な出来事を未然に防ぐといった慎重な姿勢をもつことが必要です。

得点D 他者との良好な関係を留意しながら協力的に課題を遂行する行動の構え(協力関係マネジメント)の強さを表す指標です。本学学生の平均は18.2点です。11点以下ならば、得点Dに関する項目の行動をもっと心がけるとよいでしょう。

得点E 卒業・単位修得が円滑に行われる可能性を予測する指標であり、平均が0点になるようにしています。もしもプラス1点以上の値であれば、それ未満の大学生に比べて単位修得が円滑に行われる可能性は高いです。しかしながら、マイナス1点以下の値を示した場合は、それよりも高い値の大学生に比べて単位修得がうまくいかないリスクをもっています。まずは得点Bに関する項目の行動、次に得点Dに関する項目の行動を強く意識しながら、日常生活の変化を試みるとよいでしょう。

※なにか困ったことがあれば7ページの対応窓口にご相談ください。

課外活動



文化会系クラブ

文化会は、クラブと同好会が所属しており、それぞれが特徴のある活動を行っております。

活動内容に興味がある方は、目当てのクラブへ見学に行ってみてください。新しい発見があるかもしれません。

団 体 名
文化会本部
軽音楽部
茶華道部
吹奏楽部
創作文学研究部

団 体 名
単車研究部
テクノフリース部
鉄道研究部
電子計算研究部
ボードゲーム同好会
模型制作同好会

体育会系クラブ

体育会は、クラブと同志会が所属しており、どのクラブも技術の向上、心身の鍛錬に努力し成績を上げています。体育会本部はこれらのクラブを統括したり、各種行事を主催し、体育会全体の活発化を行っています。

また、これらの行事には一般学生も参加できるものもありますので、クラブに入部されなくても是非参加してください。

団 体 名
体育会本部
アーチェリー部
アメリカンフットボール部
空手道部
弓道部
剣道部
男子硬式庭球部
女子硬式庭球部
硬式野球部
ゴルフ部
サイクリング部
サッカー部
山岳部

団 体 名
自動車部
柔道部
準硬式野球部
少林寺拳法部
スキー競技部
ソフトボール部
テコンドー部
日本拳法部
男子バスケットボール部
女子バスケットボール部
バドミントン部
バレーボール部
ハンドボール部
ライフル射撃部
ラグビー部
男子ラクロス部
陸上競技部
体操競技部
水球同志会
ダンス同志会

独立団体

学生自治会と学生自治会執行委員

学生自治会とは学生の皆さんの学生生活を有意義に楽しく過ごせるよう“学生”が自治的に運営している組織です。大阪産業大学に所属している学生は“全員”大阪産業大学学生自治会員です。

また、入学金の中には大阪産業大学学生自治会費が含まれており、学生自治会の活動費用はこの資金が基になっています。

学生自治会には学生を代表して活動している“学生自治会執行委員会”という団体があります。学生自治会執行委員会の具体的な活動内容としては大きく分けて4つあります。

「学生自治活動の統括」、「サークルの管理」、「イベントの企画立案から実施まで」、「出版物の発行」です。

大学祭実行委員会

大学祭実行委員会とは、毎年秋に開催される大阪産業大学のビッグイベント『阪駒祭』を運営している組織です。企画やイベント、パンフレットの作成等『阪駒祭』に関する様々なことに取り組んでいます。

赤十字ボランティア

赤十字ボランティアは、赤十字思想を基本理念としたあらゆる奉仕活動をしています。具体的な活動としては、毎年、日本赤十字社から講師の方をお招きして、突然の事故や怪我への対応、AED（自動体外式除細動器）の講習や心肺蘇生法や人工呼吸等の方法を学び、救急救急員の資格を取得できる『日本赤十字社救急救急員養成講習会』を主催したり、若年層に対する献血の理解を深めるために学内に献血車を呼び献血活動をしています。

学生健康保険委員会

大阪産業大学 学生健康保険委員会は、学生健康保険互助組合の「学生委員会」として設立されたものです。学生の皆さんは授業料納入時に諸会費として学生健康保険組合費を納めておられ、正規課程に在籍する全学生が組合員です。略して、「がっけんぽ」のメンバーは、みなさんの組合費を活動資金として活動しています。

学生の健康保持と増進を図るべく、学生の意見を学校に伝えたり、健康に関するイベントを企画立案して実施しています。

令和5年度は、以下のような取り組みを行いました。

- ・熱中症対策キャンペーン（水分補給飲料の配布）
- ・筋力アップキャンペーン（プロテインドリンクの配布）
- ・阪駒祭出展
- ・朝食キャンペーン（栄養補助食品の配布、学食コラボ）
- ・生理用品の無償提供
- ・インフルエンザ予防接種費用補助金給付

今年も様々な企画を考えていきます。是非私たちと一緒に活動しましょう！

各号館案内



学舎と教室番号

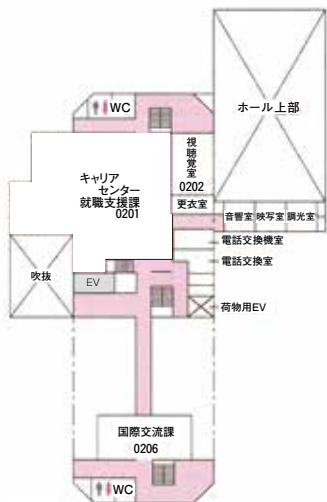
教室番号は、号館および階、部屋番号を表しており、9401教室を例に取れば右記のようになります。

9 4 01
— 号館 — 階 — 部屋番号

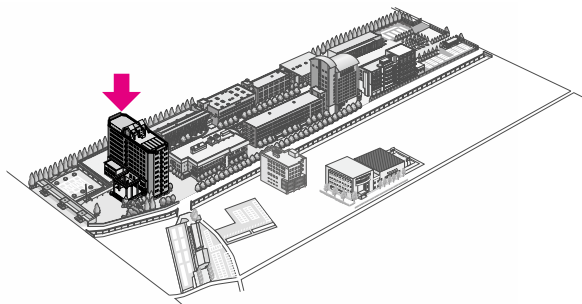
[ただし、本館（11号館）は0・総合教育棟は2EB・ウェルネスはWEで号館表示されます。]

本館（11号館）

教室番号は、「本館0」+「階」+「部屋」。



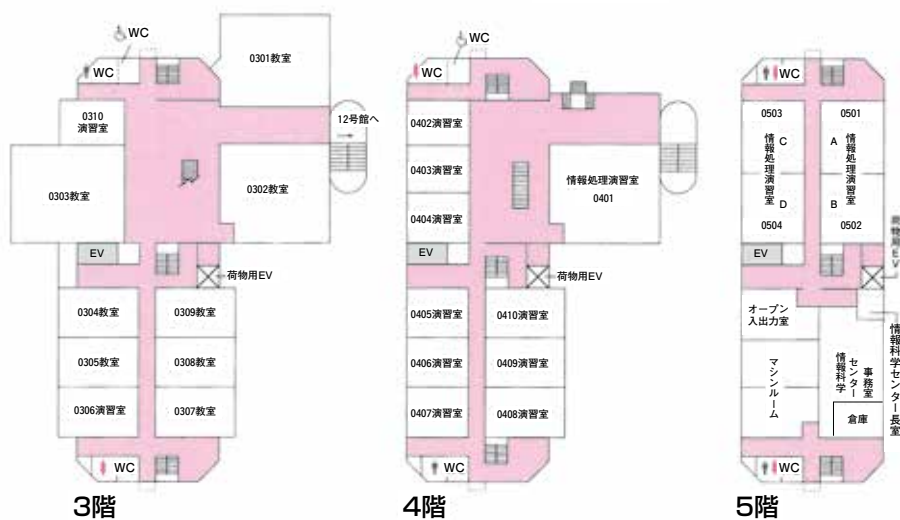
2階



地階

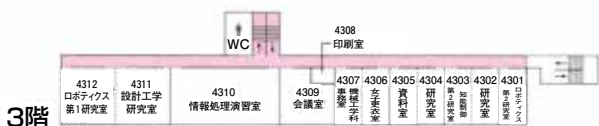
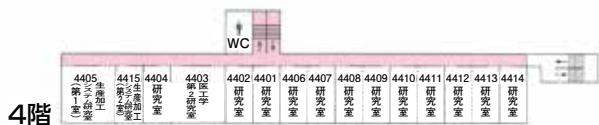
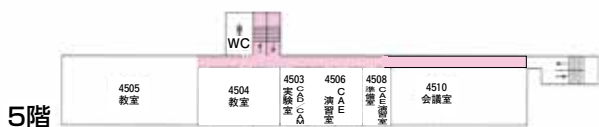
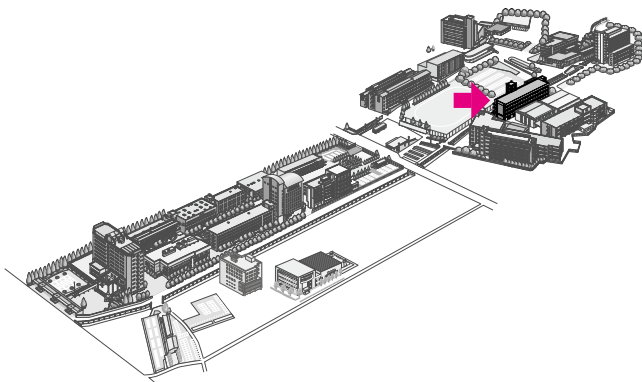


1階



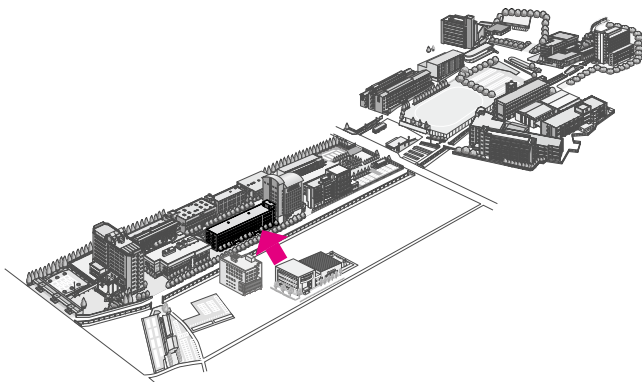
4号館

教室番号は、「館」+「階」+「部屋」。



5号館

教室番号は、「館」+「階」+「部屋」。



5階



4階



3階



2階

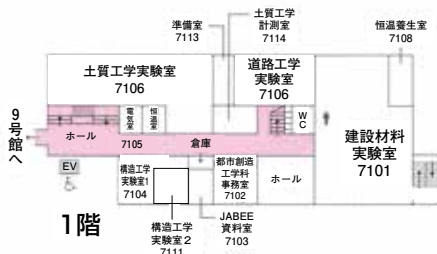
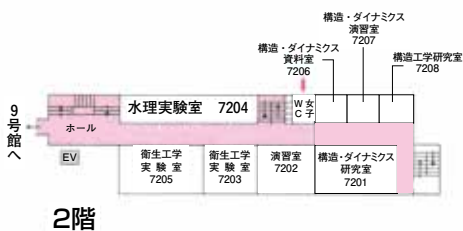
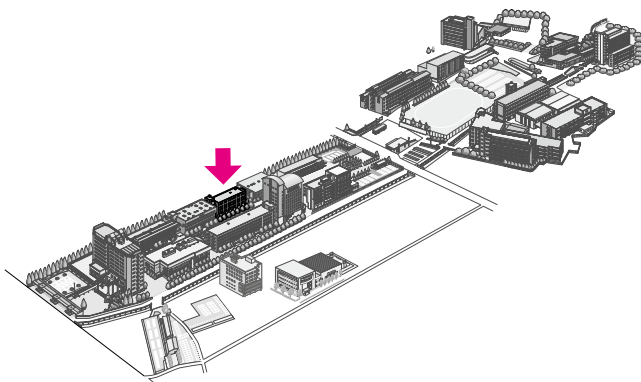


1階



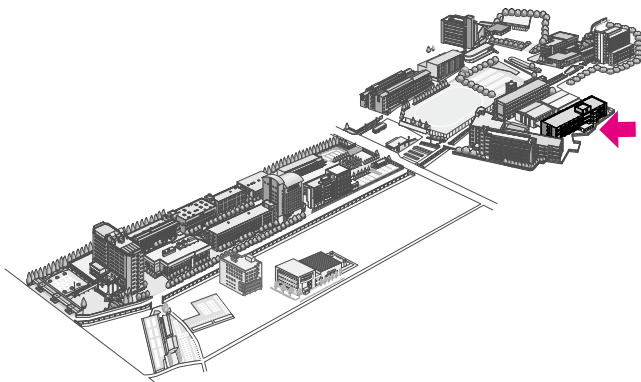
7号館

教室番号は、「館」+「階」+「部屋」。



8 号館

教室番号は、「館」+「階」+「部屋」。



3階



2階



1階

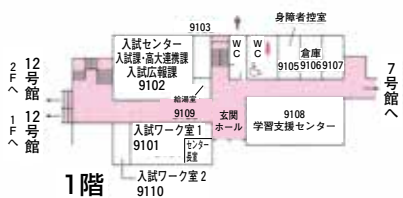
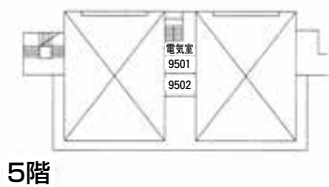
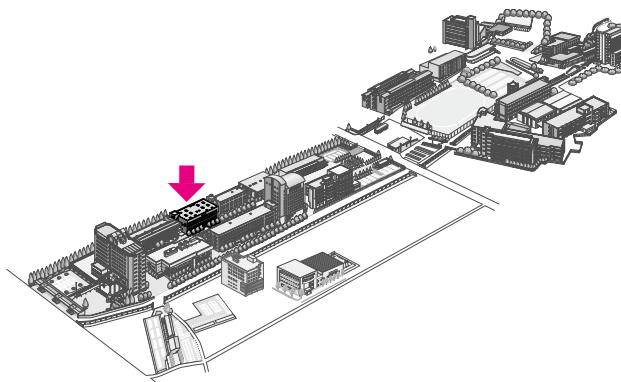


地階



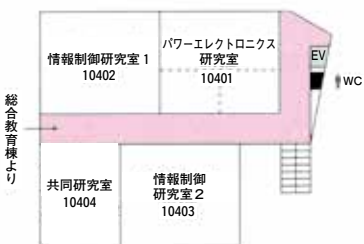
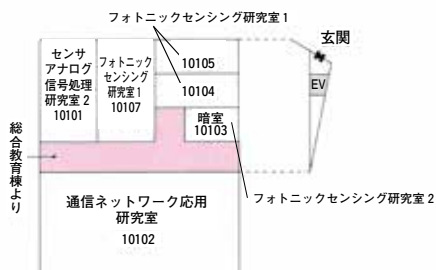
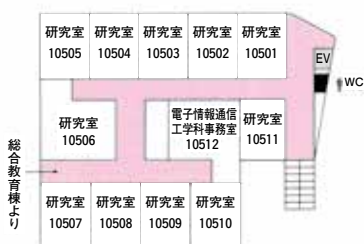
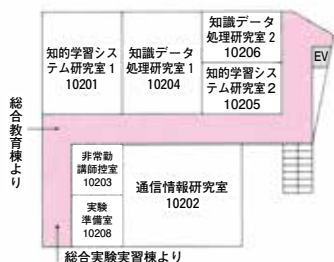
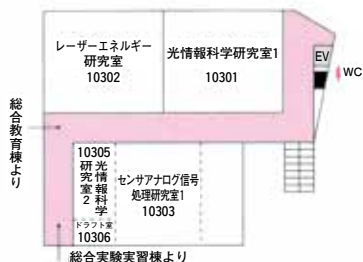
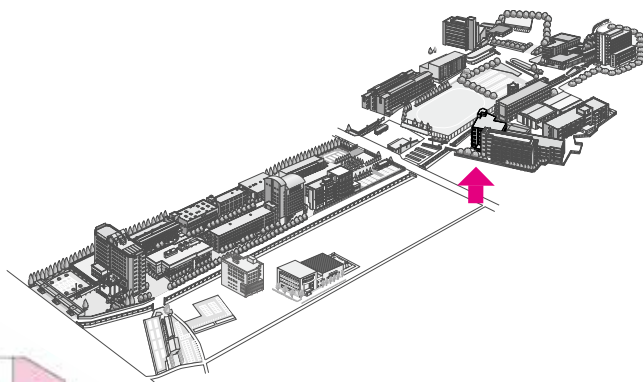
9 号館

教室番号は、「館」＋「階」＋「部屋」。



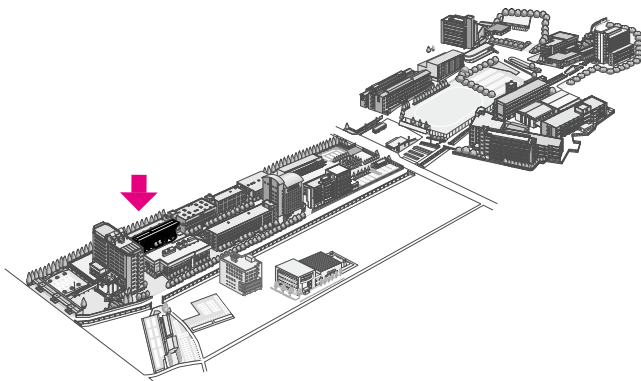
10号館

教室番号は、「館」+「階」+「部屋」。

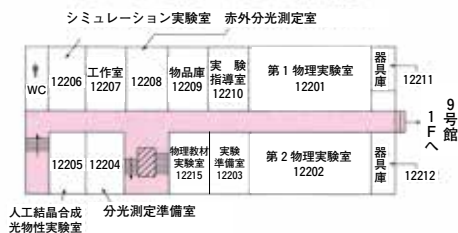


12号館

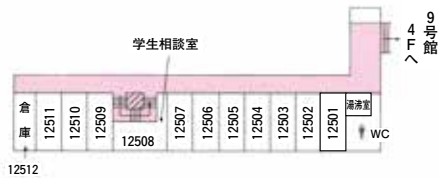
教室番号は、「館」+「階」+「部屋」。



3階



2階



5階

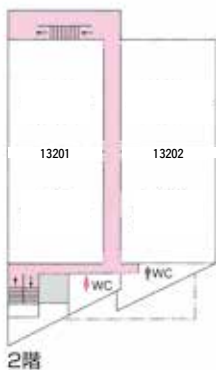
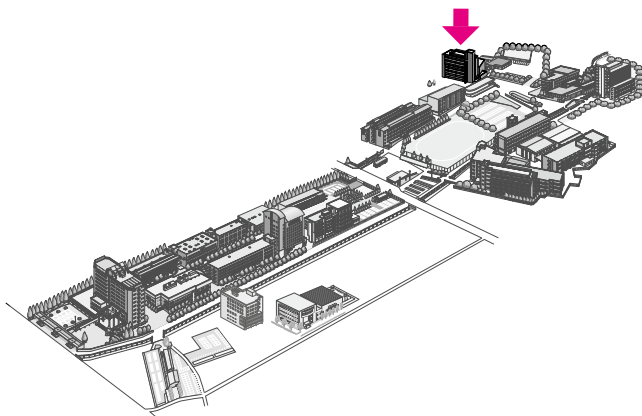


1階



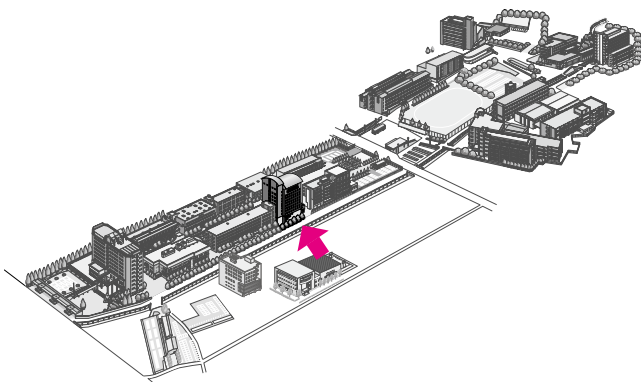
4階

教室番号は、「館」＋「階」＋「部屋」。



14号館

教室番号は、「館」＋「階」＋「部屋」。



5階



10階



4階



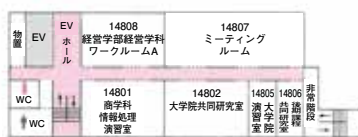
9階



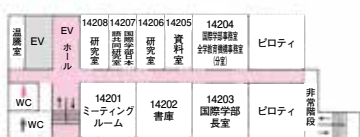
3階



8階



2階



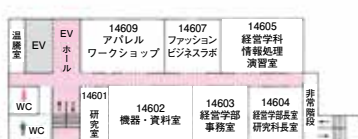
7階



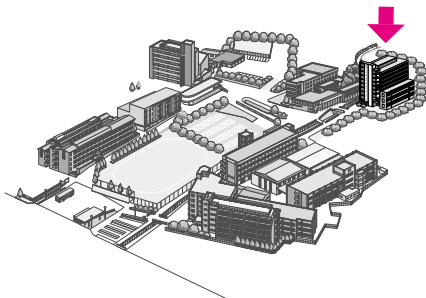
1階



6階



教室番号は、「館」＋「階」＋「部屋」。

[illegible]

	WC	15322 15327 教務課事務室 教務課事務室	15320 15319 財政工用 財政工用	15318 15317 庶務課共用 庶務課共用	15316 15315 庶務課共用 庶務課共用	15314 15313 庶務課共用 庶務課共用	15312 庶務課共用
	WC						
EV		15323 大学院附属室	15325 2部資料保管室	15363 15355 大子館研究 倉庫	15324 女子更衣室		EV
		15301 15302 図書資料保管室	15304 15305 図書資料保管室	15306 15307 図書資料保管室	15309 15310 図書資料保管室	15311 15312 図書資料保管室	

15001 製造工学実験室

15002 製造工学実験室

15003 実験室

15004 第1階実験室

15005 航空宇宙流体力学

15006 交コミュニケーションインターフェース実験室

15007 印刷実習室

15008 印刷室

15009 製造工学実験室

WC

WC

EV

EV

15000 第1階廊下

WC 15809 電気工学実験室 15808 自動車性能試験室 15807 15806 15805
機械工学実験室 材料実験室 流体工学実験室
WC 材料実験室 材料実験室
機械工学実験室 材料実験室
EV 15815 15814 15813 15812 15811 15810 15809 15808 15807 15806 15805
機械室 交通システム工学実験室 電磁応用工学実験室 応光工学実験室
EV

	WC 情報応用科学 研究室	15911 情報応用科学 研究室	15910 15909 研究 室	15908 情報数理科学 研究室	
EV	WC	15901 画像情報システム 研究室	15902 15903 15904 15905 準備室 実験室 研究室 研究 所 研究 所 研究 所	15906 物質機能情報研究室	EV

WC 15810 15809 15808 15807
 光通信システム 情報処理実驗室
 実験室 研究室 研究室
 WC
 EV
 15801 15802 15803 15804 15805 15806
 知能情報処理 研究室 研究室 研究室 講義室 ヒューマンロボット
 研究室 実験室 講義室 インタラクション実験室
 EV

	15710 WC 機能システム情報科学 研究室	15709 WC システム 研究室	15708 システム 研究室	15707 感性デザイン実験室	
EV	15701 感性情報デザイン 研究室	15702 研究室	15703 研究室	15704 研究室	15706 情報教育システム 研究室
					EV

EV	15608 情報システム工学 実験室 1	WC	15607 情報システム 工学実験室 演習室	15606 15605 IPネットワーク 実験室	EV
	WC				
	15601 情報システム 学科 事務室	15602 会議室	15603 大学院講義室	15604 情報システム工学 実験室 2	

15501 情報システム演習室

15502 マルチメディアールーム

WC

WC

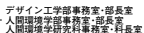
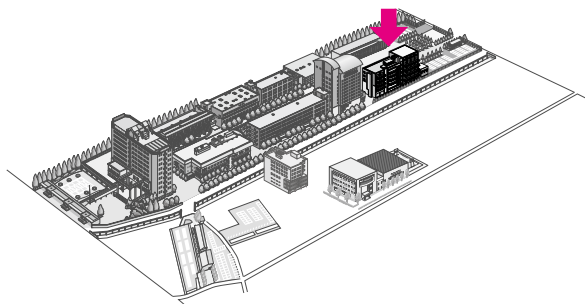
EV

15501 プログラミング演習室

15502 プログラミング演習室

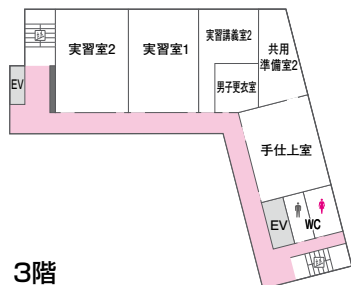
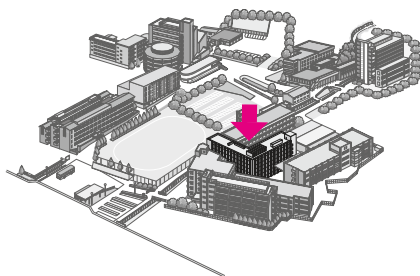
EV

教室番号は、「館」＋「階」＋「部屋」。

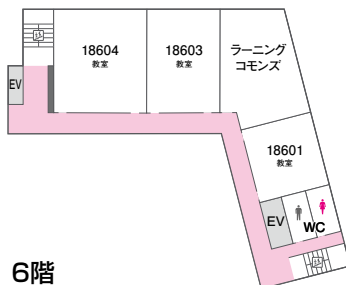


18号館

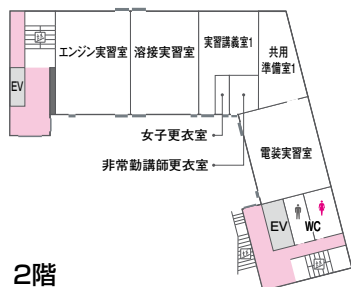
教室番号は、「館」+「階」+「部屋」。



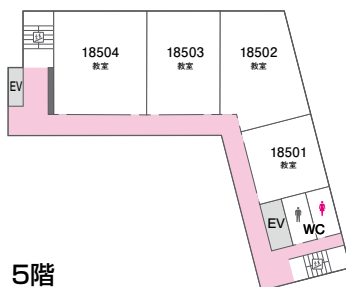
3階



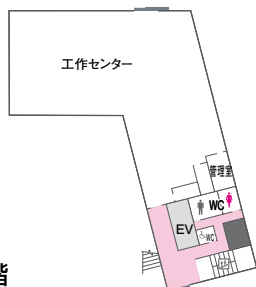
6階



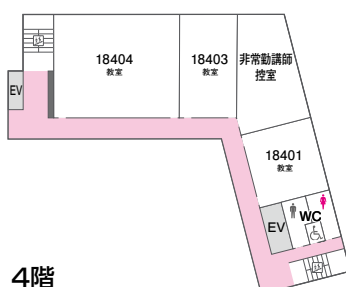
2階



5階

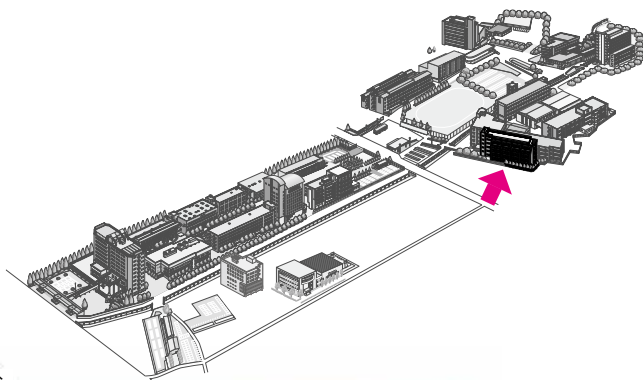


1階

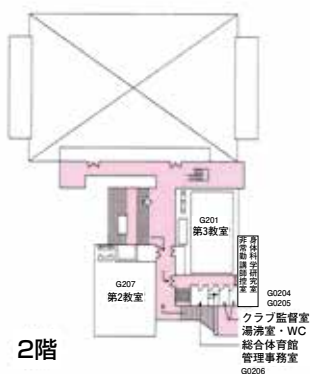
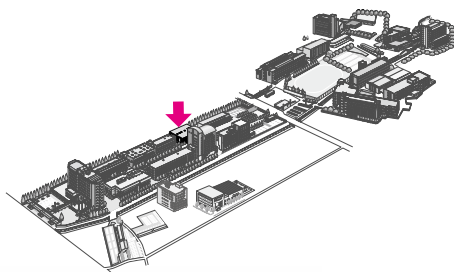


4階

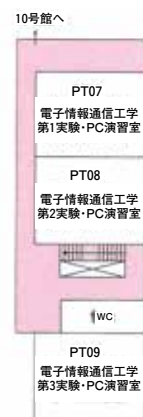
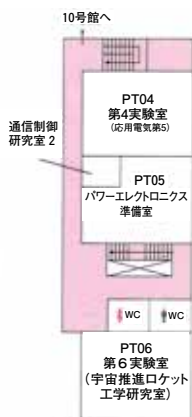
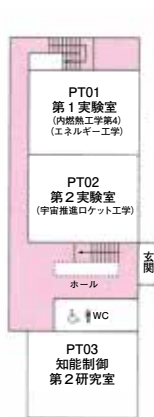
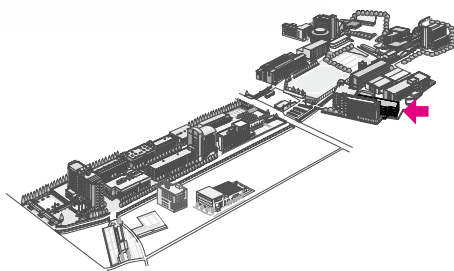
総合教育棟



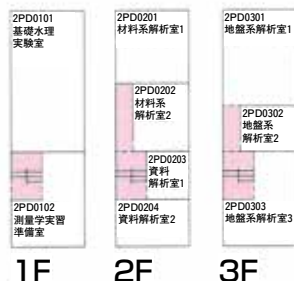
総合体育館



総合実験実習棟



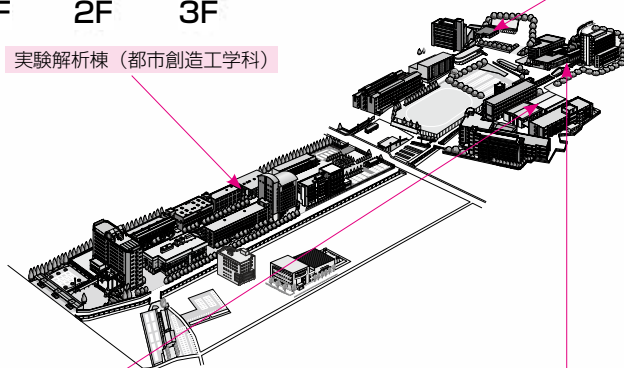
実習棟



1F

Q 棟

実験解析棟 (都市創造工学科)

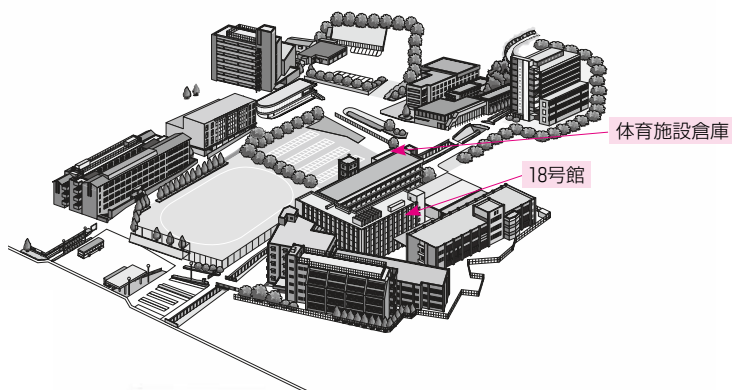


実習A棟

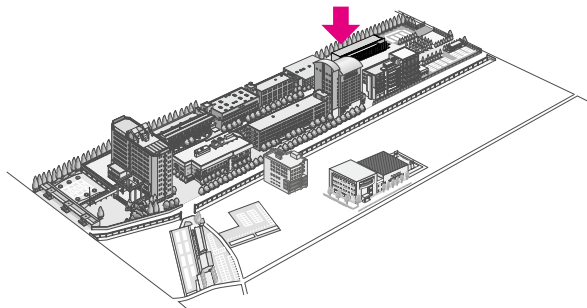
実習B棟



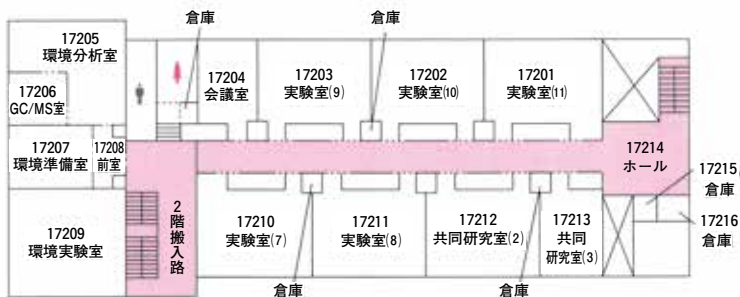
実習場



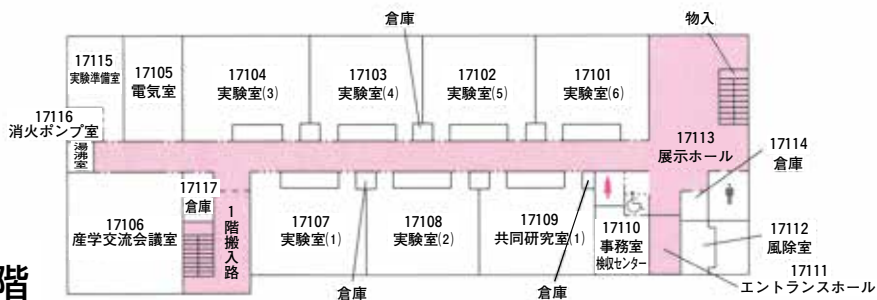
新産業研究開発センター



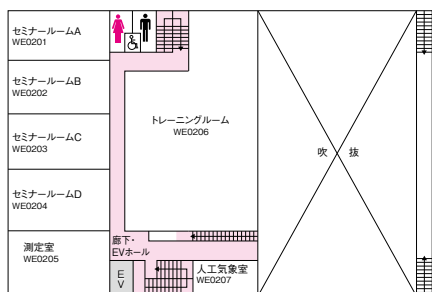
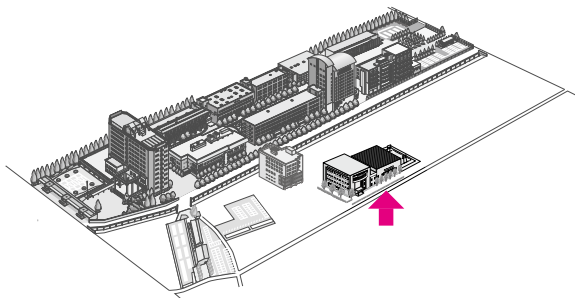
2階



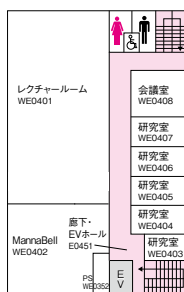
1 階



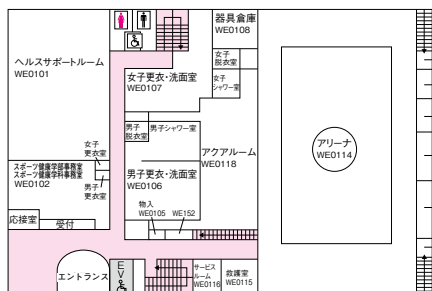
Wellness 2008



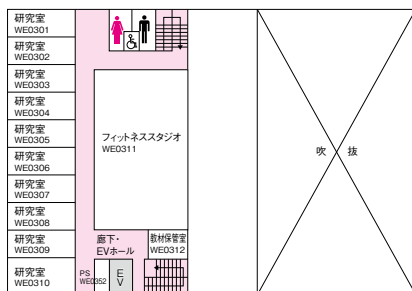
2階



4階



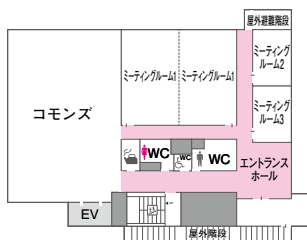
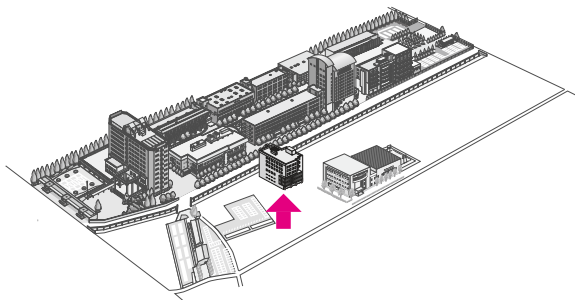
1階



3階

ACT Sta

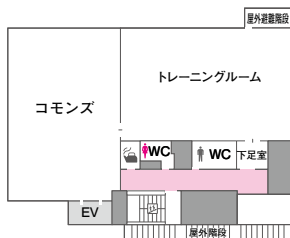
教室番号は、「館」+「階」+「部屋」。



3階



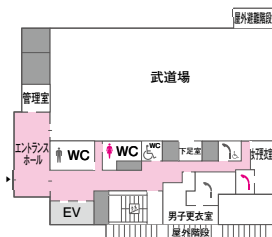
6階



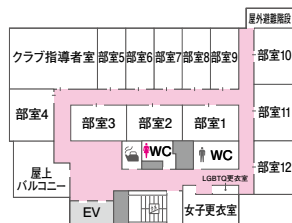
2階



5階

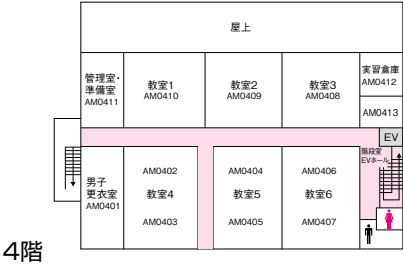
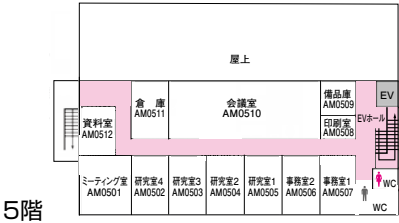
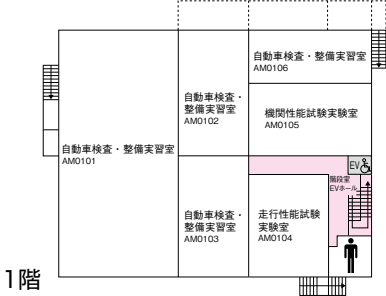
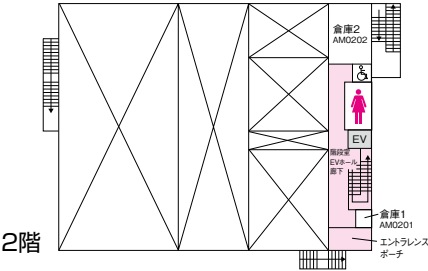
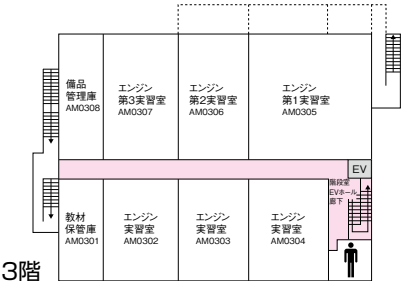
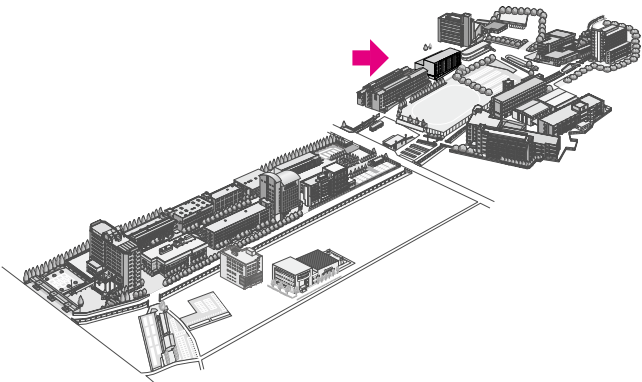


1階



4階

自動車整備センター(AMC)



大産大便利マップ

A
施設名称：ぶろーじっと！（食堂）
場 所：本館（11号館）地下

B
施設名称：コンビニナス
場 所：12号館1F

B
施設名称：ラ・フォーレ（食堂）
場 所：12号館1F

C
施設名称：JOLIE（食堂）
場 所：16号館1F

C
施設名称：紀伊國屋書店 ヤマザキYショップ
大阪産業大学店
場 所：16号館1F

C
施設名称：和カツ亭（食堂）
場 所：16号館2F

D
施設名称：Sky Blue（食堂）
場 所：クリスタルテラス2F

E
施設名称：Grass Space（飲食スペース）
場 所：新クラブハウス1F



1
施設名称：三井住友銀行（ATM）
場 所：本館（11号館）1F

施設名称：コピー機
場 所：本館（11号館）1F

2
施設名称：紀伊國屋書店ブックセンター
場 所：16号館1F

3
施設名称：コピー機
場 所：4号館2F

4
施設名称：大東寺川郵便局
場 所：国道旧170号線を北へ約100m

5
施設名称：寺川交番
場 所：国道旧170号線を北へ約150m

※各施設によって営業時間や休業時期が異なりますので注意してください。





〒574-8530 大阪府大東市中垣内3-1-1

TEL.072-875-3001(代表)

www.osaka-sandai.ac.jp/